

25・KBM-500D-1/501D/502D

ハリマーク・警告ラベル

1

2

コック操作

3

送液バルブの取扱い方

4

20A	20A	20A	20A	20A	20A
20A	20A	20A	20A	20A	20A

5

《注意》

水田防除作業時はタンク容量35%程度以下で使用してください。満水で使用すると走行できなくなる恐れがあります。

6

《高圧洗浄禁止》

電線等をショートさせる恐れがありますので、電動高圧弁部及び分水器バルブ部の高圧洗浄は避けてください。

7

《防除作業時トラクタ設定》

PTO変速位置：3速
エンジン回転速度：1900～2100 rpm

8

散布計画目安グラフ

9

KBM-500D-1

9

KBM-501D/502D

10

コントローラ取扱要領

KBM-500D-1

10

コントローラ取扱要領

KBM-501D/502D

11

ジェットポンプ
接続口

12

上昇
↓
ブーム
↓
下降

13

注油

14

液剤散布ブーム
閉 ↔ 開

15

凍結破損防止

作業終了後、ポンプ・配管等の水抜きを必ず行ってください。

16

PTO変速位置
3速
エンジン回転速度
1900～2100 rpm

17

ドレン口

KBM-501D/502D

18

《注意》

ブーム昇降スイッチでブームを格納する場合、ブーム下面がブーム受けに当たり次第すぐにスイッチから手を放すこと。

KBM-502D

19

安全に作業するために取扱説明書をよく読んでから使用すること。

20

警告

- 腐蝕性液体に接触した場合は、保護衣・保護マスク・保護メガネ、ゴム手袋、作業靴（長靴、地下足袋）等を用いて、安全な状態で作業すること。
- ガス中毒防止のため、換気の悪い場所では運転しないこと。
- 飲料水及び生体等を飼育している場所からの後継給水は絶対にしないこと。
- 使用後の機体・散布装置は、十分に洗浄し、薬剤タンクの残液・洗浄液は、安全な場所に処理すること。
- 空容器は安全な場所に廃棄すること。

21

トラクタにスプレーを装着して、一般公道を走行しないこと。

22

警告

スプレーの取付け、取外しを行う場合、薬剤タンクを空の状態で行うこと。

23

警告

ユニバーサルジョイントを取付ける場合、トラクタのエンジンを停止し、キーを抜き、駐車ブレーキをかけ、PTOのクラッチを必ずOFFにすること。

24

警告

作業半径内立入禁止
最大作業半径16m

25

注意

乗降する時はブームに頭や体があたりケガをするおそれがあるので注意すること。

26

警告

転倒による死傷事故を防ぐため急な坂道、傾斜地、積込み場所、圃場の出入り、畦の乗り換え等では次のことを守ること。
●速い速度で運転すること。
●急制動は避けること。
●前輪が滑り上がるような所や等速で作業しないこと。

27

注意

- ブームスプレーは必ず安全な場所で運転すること。
- 急制動・急加速・急減速は避けること。
- 油圧（ポジションコントロール）レバーは必ず上げないこと。
- ブームスプレー取付け時
●水平位置スイッチを水平の位置にする。
●油圧（ポジションコントロール）レバーを「3」に合わせる。
- 防除作業時
●急制動・急加速・急減速は避けること。
- 防除作業時
●急制動・急加速・急減速は避けること。
- 防除作業時
●急制動・急加速・急減速は避けること。

28

注意

安全運転のため、取扱説明書をよく読んで正しい取扱いをしてください。
●シートベルトを必ず着用すること。
●シートベルトを正しく着用すること。
●シートベルトを正しく着用すること。
●シートベルトを正しく着用すること。
●シートベルトを正しく着用すること。
●シートベルトを正しく着用すること。
●シートベルトを正しく着用すること。
●シートベルトを正しく着用すること。

29

※2013年2月～

注意

ステップを使用する時は、手を添えゆっくりと下ろすこと。